

平成26年度予算見積調書

課室名：スポーツ振興課

担当名：スポーツマスターズ埼玉大会担当

内線：6944

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B106	日本スポーツマスターズ開催事業			一般会計	教育費	保健体育費	体育振興費	体育大会開催費	
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	スポーツ基本法 埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例			戦略項目			
						分野施策	050102 スポーツの振興		
1 事業の概要	<p>平成26年度に日本スポーツマスターズ2014埼玉大会を開催するため、埼玉県実行委員会を組織し、その活動を支援する。</p> <p>また、プレイベントを開催するなど、各種広報活動を行い、大会のPRを行う。</p> <p>(1) 日本スポーツマスターズ開催費 31,075千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 日本スポーツマスターズ開催費 31,075千円 大会の開催、各種広報の実施、普及イベントの開催</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成23年度 平成26年度に日本スポーツマスターズが開催されることが決定(平成23年7月13日)。</p> <p>イ 平成24年度 日本体育協会・競技団体・競技開催市との調整、準備委員会の設立、開催(8月、12月)、開催候補地の調査。</p> <p>ウ 平成25年度 埼玉県実行委員会の設立(5月)、運営委員会、連絡会議等の開催、先催県からの情報収集、日本体育協会・競技団体・競技開催市との調整、大会周知のための広報活動の実施。</p> <p>エ 平成26年度 実行委員会、運営委員会、連絡会議等の開催、日本体育協会・競技団体・競技開催市との調整、プレイベントの実施、普及イベントの開催 大会開催に伴う広報活動の実施、本大会実施(9月)。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>日本スポーツマスターズは、競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会であり、13競技に約8,000人の選手が参加する(平成24年度開催高知大会実績)。シニア世代を中心とした競技人口の拡大等による本県スポーツの振興が期待される。また、会場地となる県内各地へ多大な経済効果が予想される。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円 開催準備事務の急増に対応するため1人増員									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	31,075							31,075	23,938
前年額	7,137							7,137	